

(別表 第1)

キャリアパス計画

経験年数	職務・職責 (スキル評価)		情意 (やる気・意欲)	着眼点	人材育成の為の研修	この期間に取得 目標の資格	給与等処遇 の評価
	社会人	専門職					
ステップ5 概ね15年～ (主任・副主任・ 中堅) 1号8号～2級15号	*管理監督		(やる気・意欲)	着眼点	人材育成の為の研修	この期間に取得 目標の資格	給与等処遇 の評価
ステップ4 概ね5年～ 10年程度 (主任・副主任・ 中堅) 1級3号～2級5号	*指導業務		(やる気・意欲)	着眼点	人材育成の為の研修	この期間に取得 目標の資格	給与等処遇 の評価
ステップ3 概ね3年～ 5年程度 リーダー (中堅職員)	組織人としての自覚 を持ち、初任者等の 模範となる行動が出 来る *判断業務	一般的介護知識、技 術と業務倫理をもつ て、チームケアが形成 できる	自らの役割を責任 をもって遂行できる。 チームメンバーの意 欲を引き出すことがで きる	スキル 介護力	介護力・社会力に関する専門的な研修 ・ファーストステップ研修 ・危機管理・対応研修 ・高齢者虐待、身体拘束、褥瘡予防 ・認知症研修 ・社会福祉援助技術研修 ・喀痰・吸引研修 ・ユニットリーダー研修 等	介護福祉士 社会福祉士 社会福祉主事 介護支援専門員 ヘルパー2級 精神保健福祉士 認知症介護 実践リーダー 福祉住環境 コーディネーター ユニットリーダー 認知症対応型 サービス事業管理者 福祉用具専門相談員	・処遇改善手当の 支給 ・役員手当の 支給 (任命後) ・資格取得祝金 支給 (福利厚生 センター) ・昇格時の特別 昇級 給与規程 別表2
ステップ2 概ね1年～ 3年程度 (新人職員)	利用者・職員に対し て良好な人間関係を 保てる *定型業務 組織の理念・目標を 理解する	自立して日常業務が できる	規律性・協調性をもつ て業務を遂行できる	スキル 社会力	介護力・社会力を養う発展的な研修 ・新任職員研修 ・レクレーションセミナー ・介護技術研修 ・接遇向上研修 等		
ステップ1 初任者 1級1号～4号	良好な人間関係を築 く基礎力を養う *基本業務 組織の理念・目標を 理解する	指導を受けながら日 常的な業務ができる	積極性をもった行動 ができる	やる気 意欲	社会力・介護力を養う基礎研修 ・新人職員研修 (外部) ・新人職員学習会 (園内) 等		

平成31年度 社会福祉法人八幡会 研修予定表

研修名	目指すべき姿勢	開催時間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
全体研修	福祉に携わる職員として必要な援助技術や知識の向上を目的とし、福祉や介護に関する新しい情報提供や、事業所間で情報共有が出来る場として有効な研修を開催する。	職員会議終了後 19:00～19:30 (講義内容20分)	外部講師 ①どなたも参加出来る研修 (4月24日、津田サトウ)	外部講師 個人研修施設に (5月29日、三井住友)	外部講師 パワーハウスメント (6月26日、李澤峰)	島根県について 高齢者支援センター (7月24日)	事業所紹介 高齢者支援センター (8月28日)	外部講師 リスク管理について (9月25日、三井住友)	感染症対策 (10月28日、杉本 隆司)	外部講師 AED使用法について (11月27日、末立 博)	外部講師 若情について (12月27日、末定)	外部講師 介護福祉士 (1月29日、田邊 隆)		
課題別専門研修① (特養部門)		全体研修終了後 (30分)		身体ケアについて (山下介憲士)		真中園について (藤田 隆司)					看取りケアについて (相原 隆)			
介護引・夜勤者業務前研修		1時間程	少人数活動中心 専任者											
課題別専門研修② (デイ、ヘルパー部門)	各事業所や部署、職種において、求められる知識・技術が異なるため、それぞれでテーマを絞り込み、実践に活かせるように学びを深めていくことを目的とする。													
課題別専門研修③ (在介、支援センター部門)		30分程												
管理者・主任職員研修 在職10年以上職員	管理職として法人の理念を踏まえた、管理・運営を研習していくために、業務遂行に必要な知識・技術を習得することを目的とする。対象職員→(原田、奥川、田山(室)、谷内、門田、中井(由)、岩谷、高木(室)、山田、山田(内)、渡邊、原一朗、高橋、石川、松井、佐藤、佐々木、上原、藤巻、山下、菊池、野田、西、下屋、数日、衣村)	1時間程	外部講師 人材育成について (日蓮宗)	ハワハラについて (李澤峰、5月7日)										
リーダー---指導職員研修 在職6年以上職員	リーダーの資質を維持向上させていくための必要な知識やスキル、求められる態度等を持ち合わせた人材を育成するために、現場でのOJTを適切に行える職員を育成する。また自らも後輩の模範となる態度・行動を示し、具体的な指導ができるようになる。対象職員→(山田(室)、高橋(彰)、田村、上野、下田、坂本(室))	1時間程	OJT担当研修	OJT研修会										
中堅研修Ⅱ 在職4年以上職員	通常業務の適切な遂行だけでなく突発的な業務にも素早く対応し、適切に上司への報告・相談や判断を行なうなど、解決に向けて取り組むことができるようになる。また後輩の模範となり、チームメンバーの意欲を引き出し良好なチームケアができる。対象職員→(小沼、奥田、原山、下原、高橋、林、高橋)	1時間程												
新人職員フォローアップ研修	福祉に携わる職員として、本施設である施設介護においての基礎的知識・技術の習得を目指し、専門職としての自覚を促す。また良好な人間関係を築く基盤力と、職場への適応力を養う事を目的とする。	1時間程	新採用職員研修 (4月9日まで)	コンプライアンスと 職業倫理について (5月21日)	身体ケア 虐待について (6月13日)	介護施設訪問について (7月16日)	医師に問うる基礎研修 (8月20日、9月17日、石川 隆司)	OJT担当者研修 反省・振り返り (10月15日)	OJT担当者研修 反省・振り返り (10月15日)	認知症ケア 意識を覚えるケアと は 否(岩谷介憲士)	ケアプランについて (12月17日、高橋 由)	介護施設訪問について (1月21日、下屋 隆)		
新任職員研修	職場により新たな職務に任命された職員が、配属先でいっしょになる基礎的知識や技術を身に付け、効果的な業務遂行の為の資質・力量を高める。また、各部署で計画的に取り組んでいく。	随時												
中途採用者対象 派遣職員研修		随時												

※各事業所単位で専門性に応じた研修内容を話し合い実施する。(年1回以上)

介護引・夜勤者業務前研修

事業所の概要や目的、業務内容の理解

◎オリエンテーション(法人の理念、就業規則、法令遵守、防火管理体制等)
◎6月13日→身体拘束について 8月21日→虐待について

各種研修会	○ユニバーサル研修 担当者なし	○フリースタッフ研修(島田 計 1名)	○認知症高齢者研修(薬須 計 1名)	○英語研修(田多 計 1名)
-------	-----------------	----------------------	---------------------	-----------------